

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
平和と外交	NLA11_015	選択	2	1・2・3・4	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
村上 雅博	教員控室	kango	Teams 授業後半 30 分に質問等受付		
授業の目的・概要	日本と国際社会（国連・UN）および発展途上国の関係性⇄相互依存性に基づいた外交関係は平和国家の生命線である。平和を希求する日本の外交政策の問題を抽出して解決に向けた課題を考え、国際協力（ODA）の役割と意義を明らかにすることから、自身の言葉（文章）で日本の未来に向けた論点や意見を主張することができるような能力を身につけていくことが目的である。 講義では Teams を活用し、日本の平和外交の要点となっている主要なテーマ【戦争(紛争)と平和、貧困・差別・格差、国際連合、国連憲章、世界保健機構（WHO-UHC）、持続可能な開発目標（SDGs）、日本国憲法、国際貢献、政府開発援助（ODA）、NGO-NPO、人間の安全保障、テロ問題、等】についての歴史認識を踏まえて解説し、一般教養レベルの知識力を高めていく。 今、新型コロナ(COVID-19)禍問題で直面している公衆衛生と生命倫理にも接点をもつ授業なので、人の命と健康に直接に係わる看護師や保健師の職業倫理に係わる基本的人権や公正や正義及び功利主義と義務論にも着目している。ナイチンゲール、デュナン、ゼンメルワイスの職業倫理の原点に相当する事例を含めて解説するので、新しいコロナ問題の課題を深く考えて解決していく力を高めていく。				
学習上の助言	講義のユニットごとに PPT-PDF の電子ファイルと基本的なキーワードを含む小テスト（穴あけ・知識問題：各 10 問）形式の学習プリントが Teams にて配布されるので、積極的に予習・復習と試験の対策に活用してほしい。講義の終盤の約 30 分間でキーワード演習を Teams レポート形式で実施するのでその場の講義時間内で要領よく対応してほしい。同時に演習時間内に質問・コメント（Teams のマイクをオンにして）をしてください、約 30 分間ほどありますので挙手を歓迎します。				
教科書	教科書は指定しない。必要な参考資料プリント(PDF)と講義用の PPT-PDF 文件を事前に Teams で配信。				
参考書	教科書・参考書に相当する配布テキストは全て無料で Internet-Web に公開されています。出展の URL: http:// を明記した小テスト（穴あけ問題）形式の参考資料プリントを配布する。				
学生が達成すべき行動目標					
①	平和国家の存続基盤となる平和（目的）と外交（手段）のポイントになる知識を習得し、役割と意義を理解すると共に、生命倫理にも係わる問題を抽出して解決につながる課題について考える力を身につけ、自分の言葉（文章）で論点を主張・説明することができる。			関連卒業認定・学位授与方針 HSU(1)(2)(3)(4)(5) NS(1)(2)(5)	
②	戦争と平和と外交の根源的な問題と課題および歴史認識にかかわる深いテーマについて、人間の命に直接に係わる職業人としての一般教養力と自身の根源的な思考能力（考える力）を高めていくことができる。新型コロナウイルス(COVID-19)問題を直近の緊急課題と捉えて学びの幅を広げ、責任のある職業人（プロフェッショナル）としての意識を高めていくことができる。			HSU(1)(2)(3)(4)(5) NS(1)(2)(5)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	プロローグ：今、世界は！“世界百人村”から、“幸福”とは？“不幸”とは？⇄貧困・格差・差別の問題～【COVID-19の影響は貧困層により深刻だ】	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
2	[A-1] 国際連合(UN)：世界平和と日本国憲法の原点は国連憲章 ～“安全保障”と“経済開発が国連の基軸”～	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
3	[A-2] 国際連合(UN)：貧困と格差問題に取り組む人間開発（UNDP）⇄ ドフストエフスキーの“罪と罰”より考える	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
4	[A-3] 国際連合(UN)：ミレニアム開発目標（MDGs）から持続的開発目標（SDGs/UHC）へ ⇒ “だれ一人として残さないために”	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
5	[B-1] 戦争と平和と外交の原点と歴史認識：紀元前：オリエン特時代【旧約聖書の世界とユダヤ・パレスチナ・中東和平問題の根源】	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
6	[B-2] 戦争と平和と外交の原点と歴史認識：紀元後：0-9 世紀の宗教対立【ユダヤ離散後のキリスト教とイスラム教の対立】	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
7	[B-3] 戦争と平和と外交の原点と歴史認識：紀元後：9-19 世紀の宗教対立【十字軍問題とオスマントルコ帝国の対立】	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
8	[B-4] 戦争と平和と外交の原点と歴史認識：紀元後：20 世紀【第一次大戦とイギリスの三枚舌外交+二次大戦後のイスラエル/パレスチナ紛争】	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
9	[C-1] 日本の外交の目的と意義：平和外交の原点は国連憲章と日本国憲法	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
10	[C-2] 日本の外交の目的と意義：国際協力のエンジンは政府開発援助（ODA）	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2
11	[C-3] 日本の外交の目的と意義：人間の安全保障（基本的人権）から平和外交の目的と意義を考える	同時双方向型授業	シラバスと配布資料（+PPT/PDF+課題演習）をもとに予習・復習し確認する。		2

[illegible]